



若者と社会をつなぐ

すべての若者が社会的所属を獲得し、「働く」と「働き続ける」を実現するため、
若者が安心を実感し、挑戦できる関係性を有する場を提供し
次世代を応援する社会を創っていきます。

私たちの活動

すべての若者が社会的所属を獲得し、「働く」と「働き続ける」を実現できる社会をめざし、若者と社会をつなぐサポートを行っています。

若者当事者や保護者を支援するだけでなく、支援現場を可視化・体系化し支援者を育成すること、地域社会・行政・企業など若者を支援する担い手を増やすことなど、多岐にわたる活動に取り組んでいます。

ちょっとしたボタンの掛け違いやつまずきを起点にして、誰もが若年無業者になる可能性がある。

若者の16人に1人は無業。



当事者・保護者を支援する

若年層(15~39歳)の16人に1人が無業。働きたいけれど働けない状態にある若者への支援、わが子の自立に悩む保護者への支援、不本意に無業に陥らないための予防的な教育支援活動を行っています。

自主事業

最良の支援を受けられるよう、支援現場の必要に応じてサービスを開発・展開し、新たな支援手法をたえず生み出しています。



「保護者支援」事業



「学習支援」事業



「若者支援」事業



「教育支援」事業



若者支援を
社会投資ととらえ
支える
担い手を増やす。

エビデンスに基づいた 支援者育成

誰もが無業になりうる可能性があるにもかかわらず、
無業状態から抜け出しにくい社会。
若者支援のニーズの高まりに伴って、
支援現場の実態を可視化・体系化し、
それらのエビデンスを支援現場の活性化に
役立てています。また、このノウハウをもとに
質の高い支援者を育成しています。

若者支援を社会のインフラに

セクターを超えて、社会のリソース(資金や人材)が
若者支援に投資されるよう働きかけています。
若者の問題を、個人的問題に帰結せず、
社会全体で解決すべきであるという認識をひろめ、
課題解決のための担い手を増やしています。
若者の現状について、広く情報を届けるとともに、
多様なセクターとの協働によって
より多くの当事者にサービスを届けています。
また、政策提言によって、
社会的なしくみづくりを目指しています。

コストギャップは
1人1億5千万円。

※25歳の若者が就職した場合と、
社会保障を受け続けた場合。

支援
ノウハウ化

報告

調査・研究

政策提言

行政
との協働

企業
との協働

地域
との協働

公益セクター
との協働

アカデミア
との協働



〈若者支援は社会投資です〉

次世代を担う若者に「投資」してください。

さまざまな寄付の仕組みをご用意しています。くわしくはホームページをご覧ください。



認定特定非営利活動法人育て上げネット

育て上げ

検索

〒190-0011 東京都立川市高松町 2-9-22 生活館ビル 3F

TEL : 042-527-6051 / FAX : 042-548-1368

www.sodateage.net info@sodateage.net



sodateage.net



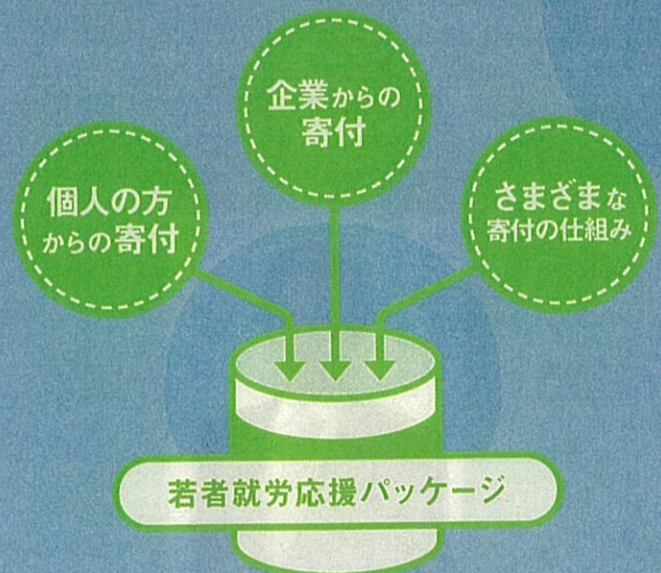
@sodateagenet

育て上げネットは
「認定特定非営利活動法人」です。
寄付者は寄付金控除を受けられます。

「認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)」とは、
運営組織及び事業活動が適正であり、
公益の増進に資することなど、一定の要件を満たすものとして、
各自治体から認定を受けたものをいいます。
認定NPO法人に対する寄付は
「寄付金控除(税額控除)」の対象となり、
税制上の優遇措置が講じられます。

育て上げネットは
「若者就労応援パッケージ」で
経済的困難を抱える若者を
サポートしています。

みなさまからの寄付(投資)は、
若者就労応援パッケージとして一括し、
育て上げネットがさまざまに実施している
サポートの資金として使わせていただきます。
また、支援を受けることが困難な、経済的に困窮した
若者の資金としても役立てさせていただきます。



受益者負担が困難な若者に
支援を届けています。

若者支援は社会投資です

私たちが創っているのは、
若い世代が自らの人生、
未来の社会を切り拓いていく挑戦を応援し
それを支えるセーフティーネットが補完された社会です。

私は、社会的な困難を抱える若者に囲まれて育ちました。
学校や職場、家庭に居場所がない若者と、
血のつながらない兄弟姉妹として、ともに成長してきました。
彼ら、彼女らの自立をみんなで祝い、
社会に送り出していくことが日常でした。

学生時代に訪れた欧州で、
「若者を支援することは、社会的な投資である」と言われました。
自分たちの時間、知恵、人生を、
若者が抱える課題の解決に投資する。

若者自身が変化、成長し、自立していくことと
社会が良くなっていくことは同義であり、
それこそが社会的なリターンであることに気づき、
育て上げネットを設立しました。

日本社会は、若者が困難な状況に陥ることを前提とせず、
自己責任であるにとらえてきました。しかし、
それにより失われる
たくさんの方が少しずつ理解されてきています。

若者支援は社会投資です。
私たちは、多様なセクターと協働し、個々人の力を借りながら
若者の挑戦を応援し、それを支える、
セーフティーネットある社会を創ります。



認定特定非営利活動法人
育て上げネット

理事長 工藤 啓
Kei KUDO



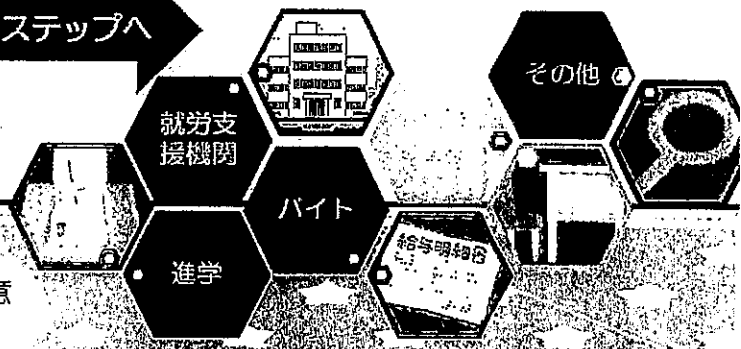
プレップ

8回のプログラムで、次のステップを見つけないか？

プレップとは…「これから」のことに不安を抱える15歳から39歳の若者を応援するプログラムです。

仕事に向けて
何からはじめたらよいか
知りたい

学校中退…
これから
どうしよう？



集団行動に慣れたい

自分の得意・不得意
を整理したい。

自分に必要なこと・今後の方向性を考えるために、プログラムをオーダーメイドで組み立てます。

自分発見プログラム

自分の性格、能力、状態などを
知るワークを行います。

- ・性格傾向のチェックシート
- ・得意・不得意の整理
- ・課題の整理



セルフケアワーク

自分の課題に対して対処法を
考えたり、安心できる自分の
状態を作ります。

- ・絵や物を使って自己表現
- ・ストレスを対処するワーク
- ・ストレスを溜め込まない
考え方のワーク



おしごとレッスン

どんな仕事があるのか調べたり
働く上でのコミュニケーション
の練習をします。

- ・伝え方の練習
- ・社会人マナーの練習
- ・職業適性検査
- ・カードを使って仕事調べ



しごと体験

実際にしごと体験をします。
得意・不得意の発見、体力作り
報告連絡相談の実践、集団に
慣れる…などを実践を通して
練習します。

- ・清掃
- ・ポスティング
- ・料理



個別面談

8回のプレップでの目標決め、
振り返り、不安なことや心配
なことの相談を行います。



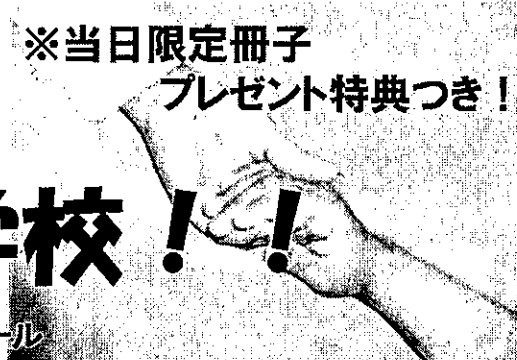
認定特定非営利活動法人

育て上げネット

プログラム参加費 (8回)
+
事後面談 (50分) : ¥30,000
アフターフォロー (有料)

※当日限定冊子
プレゼント特典つき!

きっと見つかる! あなたに合った学校!!



通信制、定時制、都立、私立、エンカレッジ、チャレンジスクール
一日でわかる! たくさん選べる!

合同学校相談会

主催:立川市 後援:立川市教育委員会

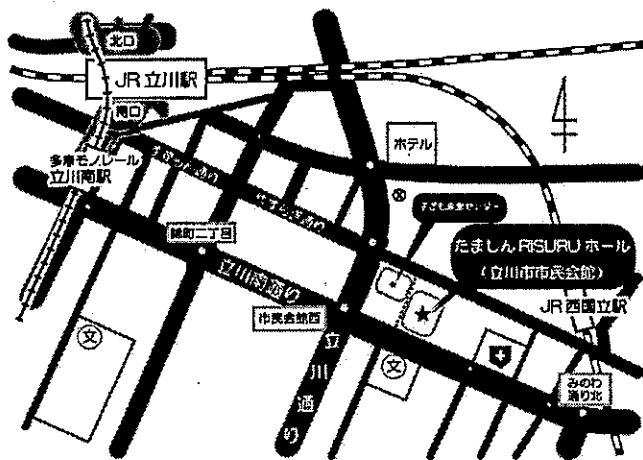
平成28年

11月26日(土)

10:30 ~ 16:30 (予定)

たましんRISURUホール 展示室及びサブホール (B1F)

東京都立川市錦町3-3-20



徒歩: JR中央線立川駅南口より、徒歩13分
JR南武線西国立駅より、徒歩7分
バス: 立川バス「立川駅南口」より「国立駅南口」行
4番のりば 国15-2系統 たましんRISURUホール 下車
5番のりば 国15-1系統 子ども未来センター 下車

どなたでも参加OK!
生徒・保護者・中学校の先生など

「学校の選び方や違いを知りたい」
「高校に行けなくなりました」

立川市では、社会生活を営む上で困難を抱える子ども・若者の自立を支援する事業(裏面参照)を施策展開しております。この度、その事業の一環として、立川市を中心とした『通信制・定時制等合同学校相談会』を開催いたします。

当日は各学校の個別ブースの他に、各専門の講師による講演会、授業料等に関する相談窓口も同時に開催いたします。
進路先に悩んでいる皆さん、保護者の方のみならず、不登校や引きこもり、課題を抱える子どもの支援に関心のある方など、是非この機会にご来場ください。

< 対象者 >

- ・進路に悩む小・中学生と保護者の方
- ・進路変更を検討している高校生とその保護者の方
- ・定時制、通信制高等学校について理解を深めたい先生など
- ・悩みを抱える中学生、高校生への支援に関心のある支援者の方

お問合せ

立川市子ども家庭部
子ども育成課青少年係
042-523-2111
(内線1305)



入場
無料

入退場
自由

予約
不要

～ 講演内容 スケジュール一覧 ～

学校選択

これから高校進学を控える方へ。通信制と全日制の違いや内申点の仕組み、入学してからのポイントをお伝えします。

講師：ヒューマンキャンパス
高等学校 岩崎 篤

— 時間 —

- ① 10:40 ~ 10:55
- ② 13:10 ~ 13:25

卒業

高校を卒業するためもう一度頑張ろうと考えている方へ。転校・転学・高卒資格取得などを含め、親身に情報提供いたします。

講師：都立高校
特別支援コーディネーター

— 時間 —

- ① 11:05 ~ 11:20
- ② 13:35 ~ 13:50

不登校

学校に行けなくなってしまった若者本人及びその家族の方へ。不登校になった若者について多くの相談ケースを分析し、考え得る対処策についてお話しします。

講師：立川市子ども家庭支援センター
センター長 太田 勇

— 時間 —

- ① 11:30 ~ 11:45
- ② 14:00 ~ 14:15

授業料

学校選択で無視できない学費の問題。生活福祉資金（教育支援資金）をはじめ学費に関する様々な制度について情報提供を行います。

講師：立川市社会福祉協議会職員

— 時間 —

- ① 11:55 ~ 12:10
- ② 14:25 ~ 14:40

引きこもり

社会との繋がりを戻すきっかけを掴むために。ご本人に対してご家庭でできるアプローチと、支援機関などについてお話しします。

講師：認定NPO法人
育て上げネット職員

— 時間 —

- ① 12:20 ~ 12:35
- ② 14:50 ~ 15:05

心とからだ

医療現場で進学や学校生活について困難を抱える中高生の相談から見えてきた「不眠」や「子どもの心理」など心とからだについてお話しします。

講師：内野クリニック
精神保健福祉士

— 時間 —

- ① 12:45 ~ 13:00
- ② 15:15 ~ 15:30

～ 個別ブース 参加予定校 ～

- ・あずさ第一高等学校 立川キャンパス
- ・NHK学園高等学校
- ・鹿島学園高等学校 立川キャンパス
- ・KTC中央高等学院 立川キャンパス
- ・星槎国際高等学校 立川学習センター
- ・第一学院高等学校 立川キャンパス
- ・一ツ葉高等学校 立川キャンパス
- ・第一薬科大学付属高等学校 立川学習センター
- ・ヒューマンキャンパス高等学校 立川学習センター
- ・学研のサポート校WILL学園 立川キャンパス
- ・東京都立砂川高等学校 定時制課程
- ・東京都立砂川高等学校 通信制課程
- ・東京都立立川高等学校 定時制課程
- ・東京都立秋留台高等学校（エンカレッジ）
- ・東京都立八王子拓真高等学校（チャレンジ枠）

※順不同 参加校は変更になる可能性があります。

立川市を中心とした
多摩地区所在
約15校参加予定

- 【その他】
- ・立川市民生委員・児童委員（くらしの相談窓口）
 - ・立川市社会福祉協議会（学費関係相談窓口）
 - ・認定NPO法人育て上げネット（自立支援相談窓口）

～立川市子ども・若者自立支援ネットワーク事業 事業紹介～

不登校、引きこもり等、社会生活を円滑に営む上で困難を抱える子ども・若者を教育、福祉、保健・医療、矯正・更生、雇用、その他の各分野の行政、NPO、社会福祉法人等によるネットワークを活用して、自立へと導いていこうという事業です。支援機関・団体が実施している事業では支援が困難な場合や対象から外れてしまいお困りの方のご相談には、ネットワーク内で検討を行い、ご本人にとって適切と思われる支援機関・団体に支援の依頼を行っています。また、困難を抱える子ども・若者、保護者、地域支援者の方を対象に研修会など、この事業を広く市民に周知するためのイベントを開催しています。



NPO・大学生も進路相談

武蔵村山高

こどもの未来へ 学びやの挑戦

「Will be going to...」と、ふりまわった。都立武蔵村山高(武蔵村山市中原1丁目)の自習室。女子生徒(16)は、苦手を英語の定期試験の勉強を、大学生に個別指導してもらっていた。

もう1人の女子生徒(16)は、勉強だけでなく進路の相談もする。「短大行って保育士になりたいけど、小さい子の命を預かるの怖いから、やっぱり栄養士にしようかな...」

まずやりたい事を

今年5月から、認定NPO法人「育て上げネット」(立川市)と提携し、教師以外のスタッフによる進路学習相談を始めた。週2



実して」という声が多く上がった。進路指導部の教員は5人。進学校とは違い、

四年制大学から就職まで幅広い進路に、授業や部活の合間をぬって、対応しなければならぬ。

生徒たちの進路への意識はどうか。高3の1学期に進路希望調査をするが、はっきり書ける生徒は数%だけ。「やりたい事、行きたい所を見つけてはいるけど、始めなければならぬんです」と同部主任の松崎真理子教諭(51)は言う。

卒業後も助けない そんな時、若者の就労支援をする「育て上げネット」が、高校の支援事業もしていることを知り、提携

を決めた。スタッフが担当するのは、週2回の相談業務だけではない。進路選択がしやすくなる資料を作り、廊下に貼り出したり配ったり、広報活動もする。生徒たちの志望校について、学費、

武蔵村山市からかかる交通費、奨学金制度など、役立つ情報をまとめた独自の「大学レシビ」も作る。

「育て上げネット」若年支援事業部担当部長の井村良美さん(40)は「やりたいこともないまま流されて進学や就職し、結局、中途退学して二つ三つになる子も少なくない。いったん高校を卒業すると、教員の手をさしおける相手がいなくなりがち。在学中にしっかりと進路を見極めるお手伝いをし、

万一、卒業後につまずいた時、相談してもらえれば関係が築けたら理想的ですね」という。

文部科学省は、専門家とともに学校運営をしていく「チーム学校」の考えを提

外部団体・地域と連携不可欠

進学できる成績なのに、奨学金以前の複数校の受験料が払えない家庭の子もいます。奨学金の内容や申請方法まで調べ、保護者と話し合わなければなりません。担任と進路指導部だけでなく学校が一丸となった指導体制が求められ、加えて外部団体や地域との連携が不可欠です。

進路指導部主任 松崎真理子教諭

私の理想図



唱している。いまはまだできていない、卒業生の追跡調査やフォローも将来的にはしたい。同校を「チーム学校」のモデルにしよう」と、井村さんも松崎教諭も挑戦を続ける。(宮坂麻子)

学びの場の新たな挑戦を紹介するシリーズ。今回から、小中学校や各種教室など「学び舎」の取り組みを取り上げます。「こどもの未来へ」のこれまでの記事は、朝日新聞デジタルから <http://t.asahi.com/j3m> の「こども」をご覧ください。





少年院
から退院した

子ども

たちが

安心して

再

チャレンジできるよう

「みんな」で支えたい!!

寄付型
クラウドファンディング

目標金額100万円 クラウドファンディングプロジェクト

●本プロジェクトの趣旨

私たちは「育て上げネット」という認定NPO法人です。「社会とのつながりを失った若者」と「社会」とを再びつなぐための就労支援を行っています。年間3,000名を超える若者と出会うなかで、「少年院」や「鑑別所」に入院した経験のある子どもたちのことを知りました。

彼らに向けられる「社会の目」は、自立に大きな影響を与えます。日常生活・就職など、あらゆる場面でこの「目」が不利に働くと、孤立・貧困といった課題につながっていきます。たとえ、少年院という場所を通じて「立ち直り」の機会を得たとしても、それを認めていない社会の姿勢が、私たちのもとを訪れた子どもたちから垣間見えます。

こういった子どもたちを支えるため「保護司」という方々があります。国家公務員という責任を背負いつつも、無給で活動をされ、定期的な面談や就労・生活環境の整備などに力の限りを尽くす篤志家です。多くの子どもたちが保護司のご尽力で自立を果たしている事実はあまり知られていません。

しかしながら、子どもたちが抱える課題は複雑かつ同時並行的で、保護司など個々人のかかわりだけではすべてを解決することは難しくなっています。

私たちは、少年院退所者の社会参加と自立のため、志とともにする人たちとチームを組み、直接的に子どもたちを支えとともに、子どもたちに向けられる厳しい「社会の目」を暖かな眼差しへと変えていきたいと考えています。

●応援する方法

1. クラウドファンディングサイトから寄付をする

株式会社CAMPFIREが運営する、クラウドファンディングサイト「GoodMorning」より本プロジェクトにご寄付いただけます。

右のQRコードからクラウドファンディングページを見ることができます。ご利用には、CAMPFIREへの登録が必要です。コンビニ払い、銀行振込もご利用いただけます。



2. 育て上げネットに銀行振り込みをする

育て上げネットの銀行口座に直接ご寄付をいただいても本プロジェクトをご支援いただけます。通信欄に「少年院寄付」との旨お書きください。

ゆうちょ銀行 記号番号：00140-2-728643

(他機関からお振込の場合：〇一九支店【当座】口座番号：728643)

特定非営利活動法人 育て上げネット

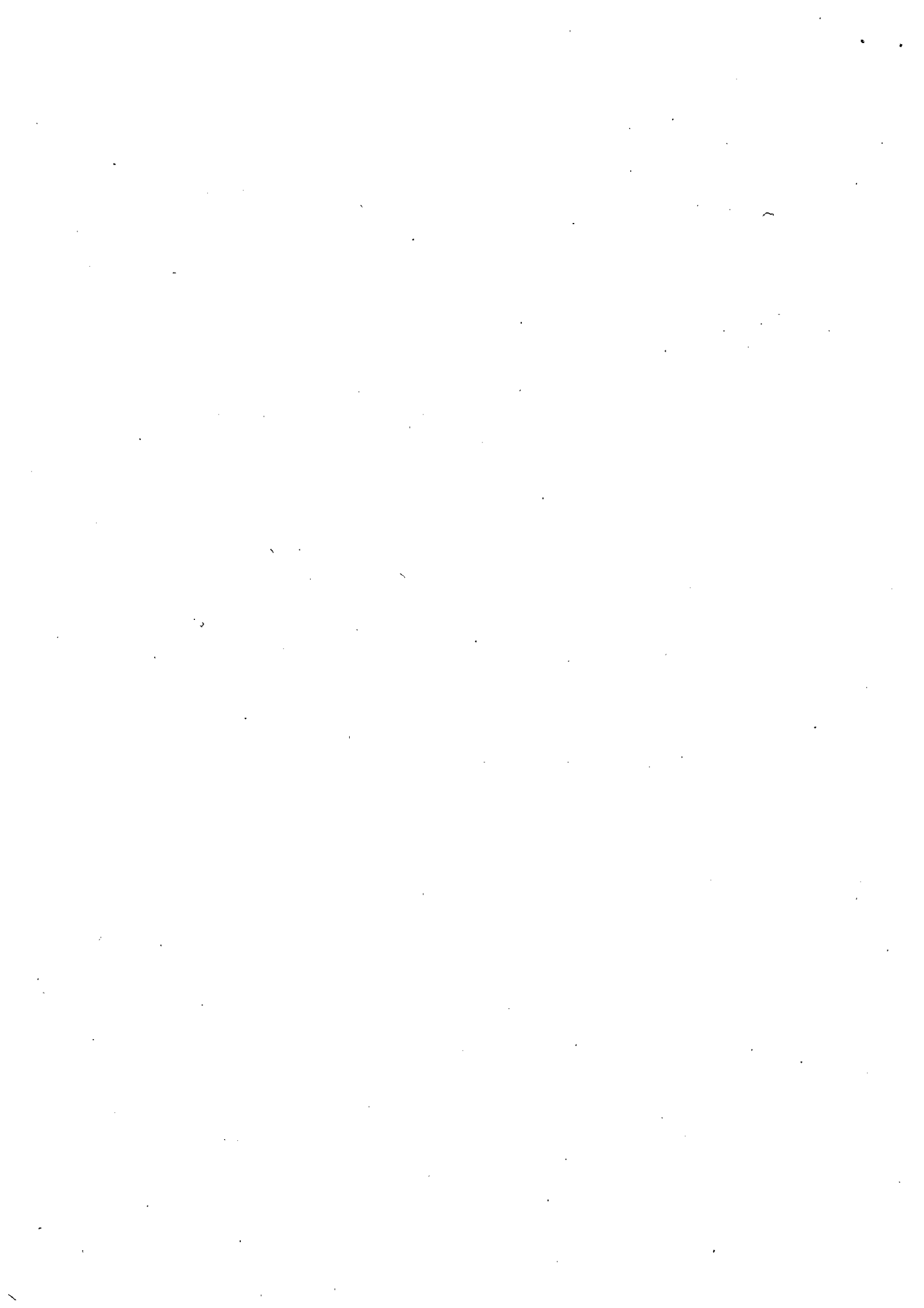
なお、育て上げネットの職員に直接現金を手渡しいただいても、本プロジェクトに責任をもって寄付をいたします。

3. 情報を拡散する

興味のある方々にこのチラシ（コピー可）をお渡しいただいたり、上記QRコードのプロジェクトページや、育て上げネットのツイートをSNSで拡散いただければ嬉しいです。より多くの人に情報を届けることで、より多くの子どもたちに支援を届けることができます。

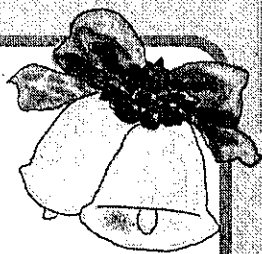
お問い合わせ・連絡先：認定NPO法人育て上げネット

〒190-0011 東京都立川市高松町2-9-22 生活館ビル3F TEL：042-527-6051 / ホームページ：<https://www.sodateage.net/>



12/4
(日)

あ^けた^まみ^どり^じゃ^ま塾

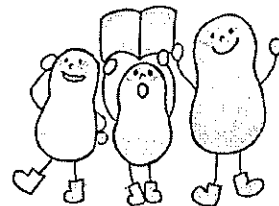


だいがくせい

大学生のおにいさん・おねえさんといっしょにあそぼう！まなぼう！

***8:00~11:00**

- ・おべんきょう：教えてほしい問題をもってきてね
- ・ポケモンカードゲームはじめて教室
- ・ふうせんバレー ・わなげゲーム
- ・ジョギング企画～楽しくランニングを始めよう～



ばしょ そだ あ せいかつかん かい さんかむりよう ていいん めい でい じゆう

場所：育て上げネット（生活館ビル1階）参加無料*定員20名*出入り自由

※曙町、高松町、緑町在住の小中高生対象



ヴァイオリンにさわって 音を出してみよう！

ヴァイオリンを弾いたことのないお子様に、
大学生がマンツーマンで丁寧に弾き方を教えます！

*9:00~11:00

*参加無料 *先着順 *ひとり30分



似顔絵*イラストかきます

にがおえ、好きなまんがのキャラクターなど
リクエストに応じてお描きします！

*9:00~11:00

*お菓子持ち寄りか500円

特別企画 プラバンでおまもり工作をしよう！

“プラバン”をつかったオリジナルのおまもりづくりを高松児童館で行います
あたまじゅくのあとに遊びに来てね♪

ばしょ たかまつじどうかん

場所：高松児童館

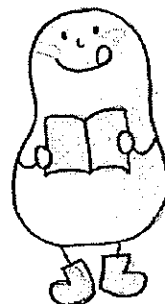
にち じ

日時：12/4(日) 14:00~15:00

さんかむりよう

*参加無料

*絵をかいたり、色をぬって、おまもりをつくろう



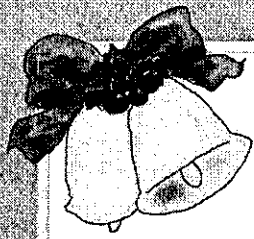
あたまとは

「あたま」は、曙町・高松町・緑町のお役に立ちたい！と考える有志による
地域活動です。所属する人たちそれぞれが楽しみとして活動しています。
活動中の怪我や事故などは各個人もちでお願いしています。
予めご了承の上ご参加ください。

場所：高松町2-9-22

問い合わせ先：立川市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター 岡部由美
〈電話番号〉042-540-0210 〈メール〉dai3chiku@tachikawa-shakyo.jp





笑いヨガ

こころも体も健康に！
～楽しく・みんなで笑って～

子育て中、介護中のかたも少しの時間で自分の体をケアできます！
ご一緒に来ていただければ、ボランティアの見守りつきです。アンチエイジングの効果も！
♪赤ちゃん・お子さんもご一緒に参加できます♪

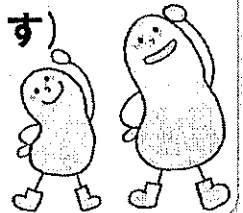
日時：12/4(日) 11時から11時45分(10時45分受付)

場所：育て上げネット(生活館ビル2階/エレベーターあります)

参加費：お菓子(200円程度)持ち寄り

※汗拭き用のタオルや水分などもお持ちください

☆予約は下記連絡先からお願いいたします



あたみPC・スマホ相談室

スマホやIpad・PCの使い方で困っている方、若者が一緒に考えます

定員：4名(事前申し込み制・先着順)

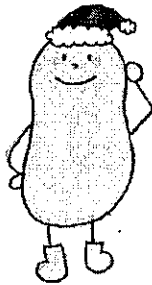
日時：12/4(日) 10時から11時 場所：生活館ビル2階

持ち物：お持ちのスマホやPC※お持ちでない方もOK!

参加費：お菓子もちより or 500円

※相談会で応えできる範囲で回答致しますが、回答が不明な場合はお応えできない事が
ございますのでご了承ください。※ご相談いただいた内容に対する対応によって不測の
事態や不具合が発生した場合、責任を負いかねますのでご了承ください。

☆予約は下記連絡先からお願いいたします



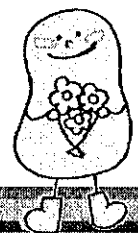
あたみ夢の日

曙町、高松町、緑町在住の学校に行きたくてもいけない、小・中・高校生へ。よかったら、あなたの夢を
教えてくれませんか？あなたの夢がどうしたら叶うだろうか、大人たちが応援します。毎月一名限定。

ば しょ そだ あ せいかつかん かい
場 所 : 育て上げネット(生活館ビル) 1階

むりょう ていいん めい ふくすう きぼうしゃ ばあい

*無料 *定員1名(複数希望者がいる場合は11時にじゃんけん)



あたみとは

「あたみ」は、曙町・高松町・緑町のお役に立ちたい！と考える有志による
地域活動です。所属する人たちそれぞれが楽しみとして活動しています。
活動中の怪我や事故などは各個人もちでお願いしています。
予めご了承の上ご参加ください。

場所：高松町2-9-22



問い合わせ先:立川市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター 岡部由美
〈電話番号〉042-540-0210 〈メール〉dai3chiku@tachikawa-shakyo.jp